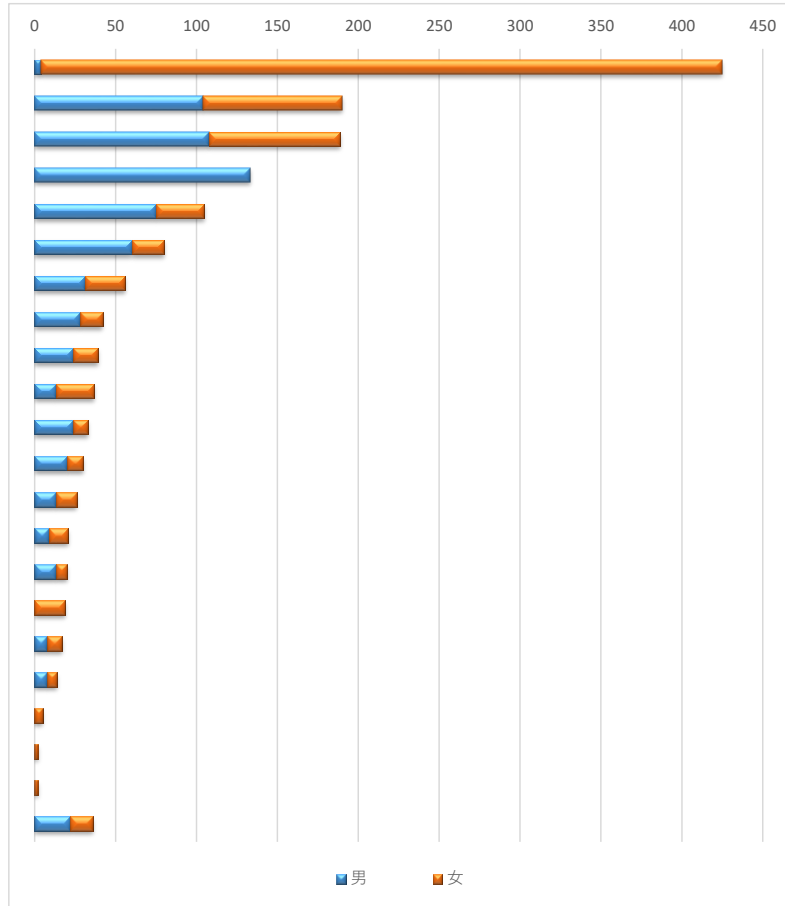


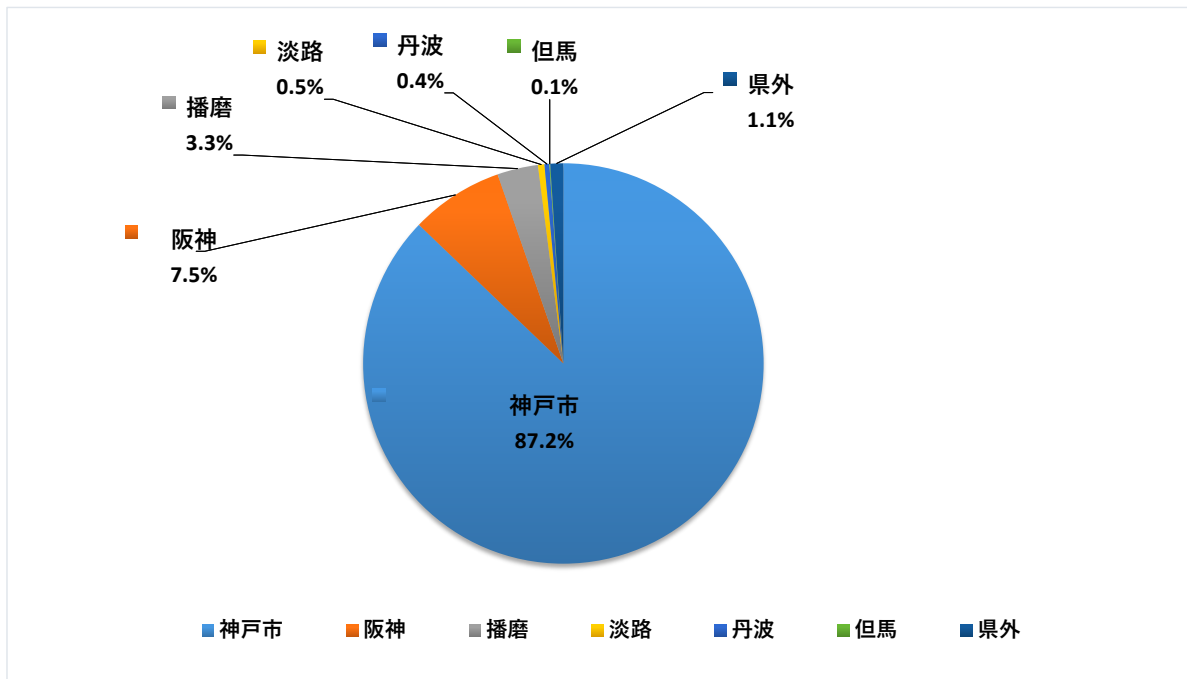
I. 部位別 登録総数

部位	登録数
乳房	425
気管支及び肺	190
大腸	189
前立腺	133
胃	105
膀胱	80
悪性リンパ腫	56
腎・他の尿路	42
他の造血管腫瘍	39
脳・中枢神経系	37
食道	33
白血病	30
膵臓	26
胆嚢・胆管	21
肝及び肝内胆管	20
子宮頸部	19
皮膚（黒色腫を含む）	17
多発性骨髄腫	14
子宮体部	5
卵巣	-
甲状腺	-
その他	36
総数	1521

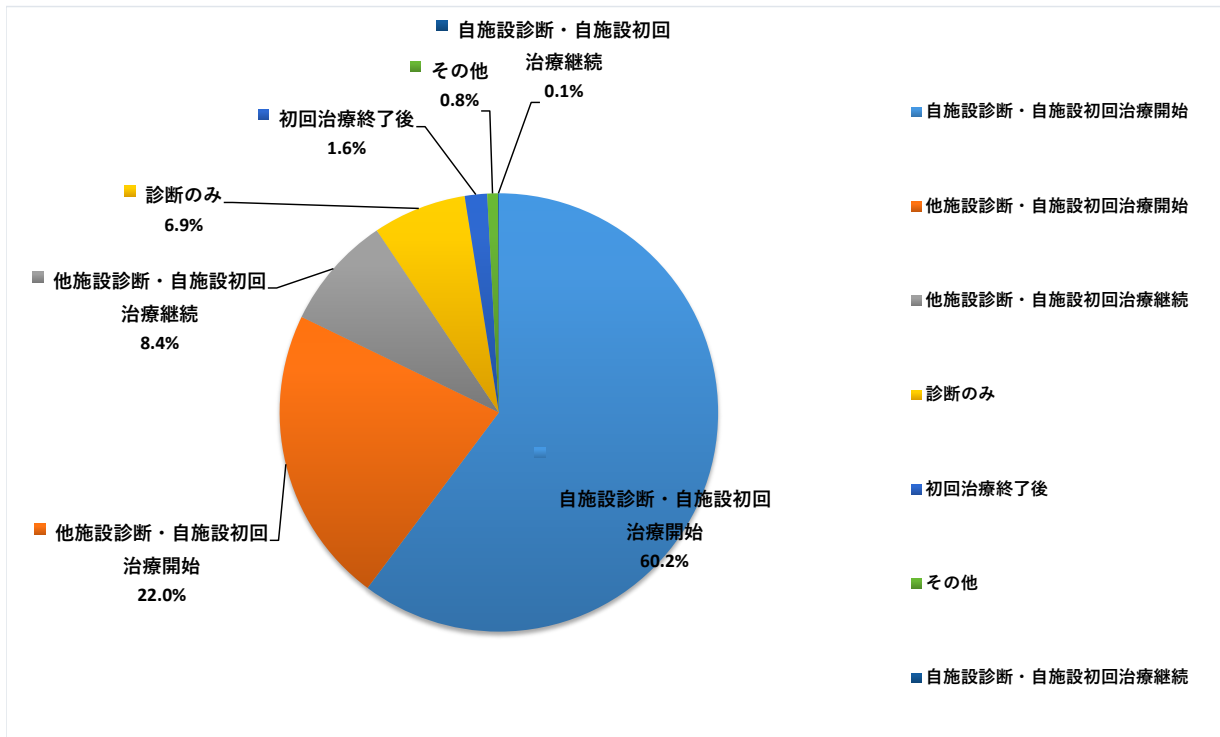


※集計件数が4以下の場合は個人が特定されるのを防ぐため値を---（ハイフン）で表記しています。

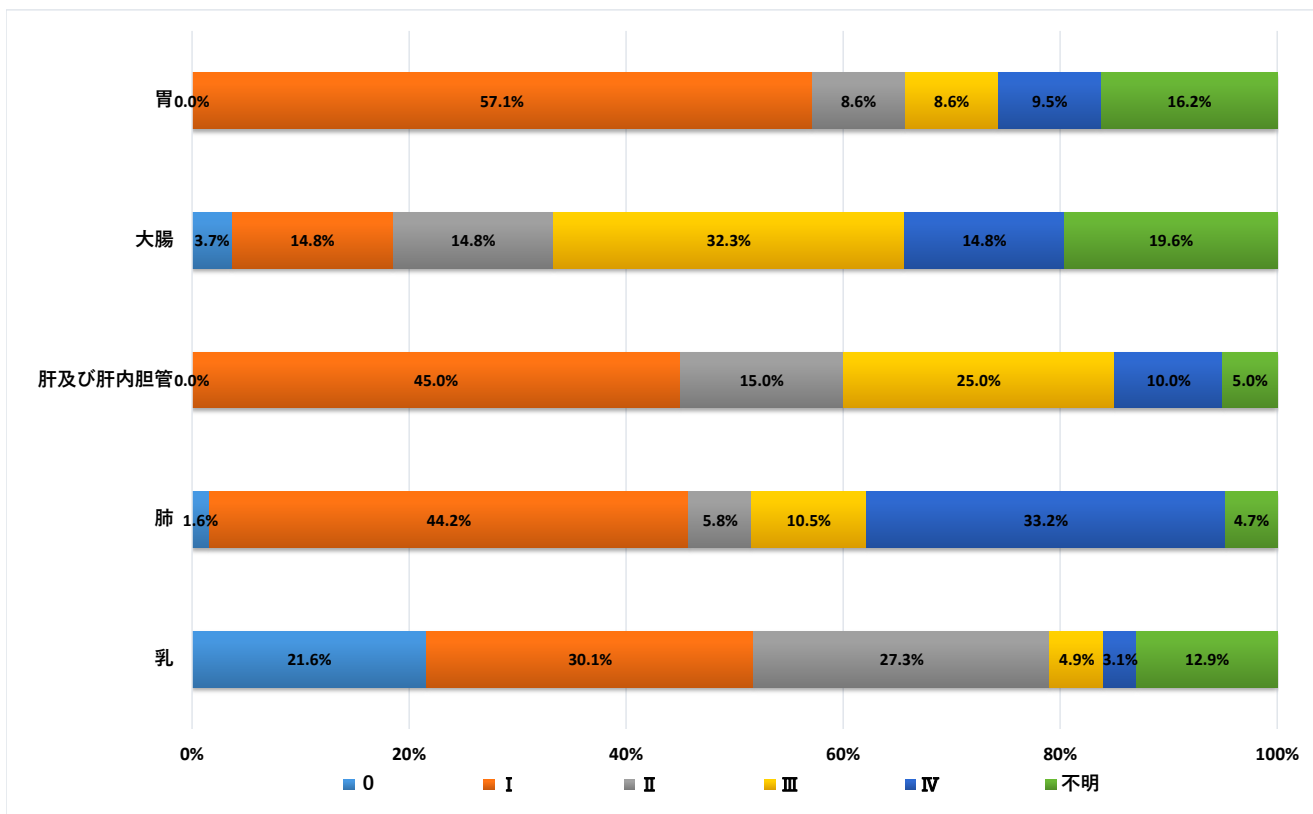
II. 診療圏別



III. 症例区分別



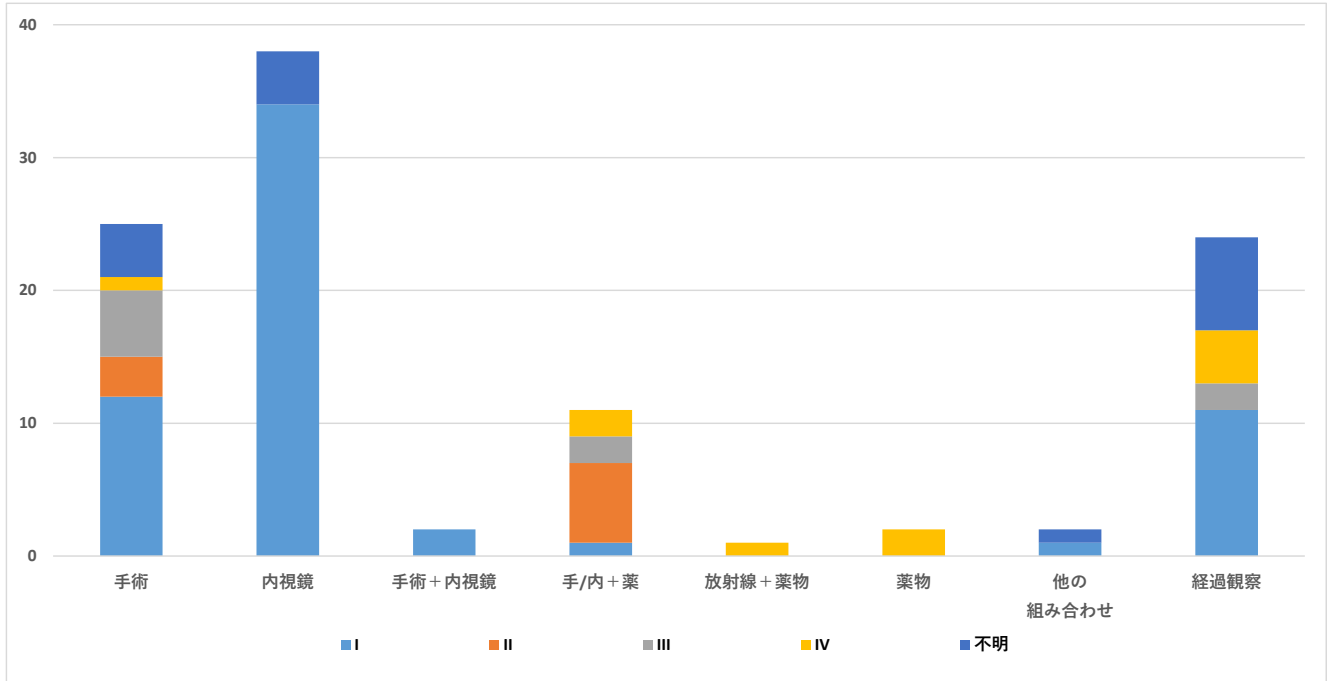
IV. 5大がんステージ別



V. がん別ステージ別治療法

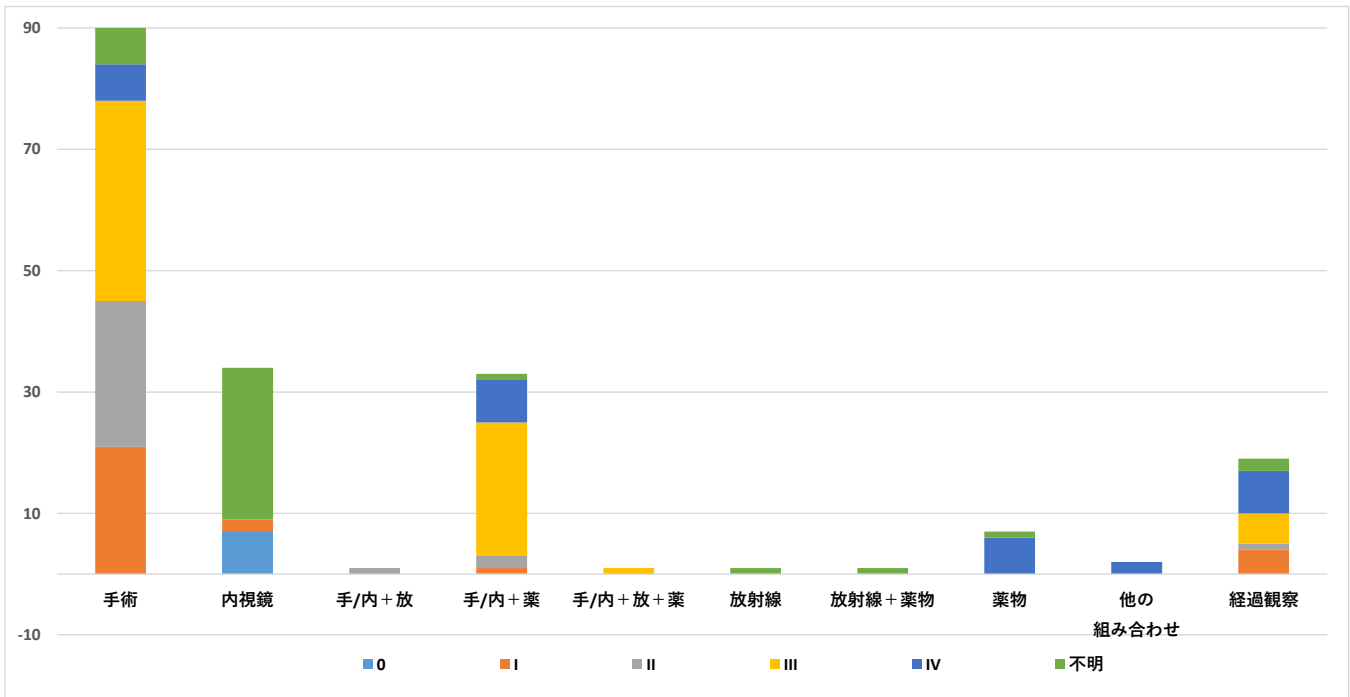
胃がん

(症例数：105件)



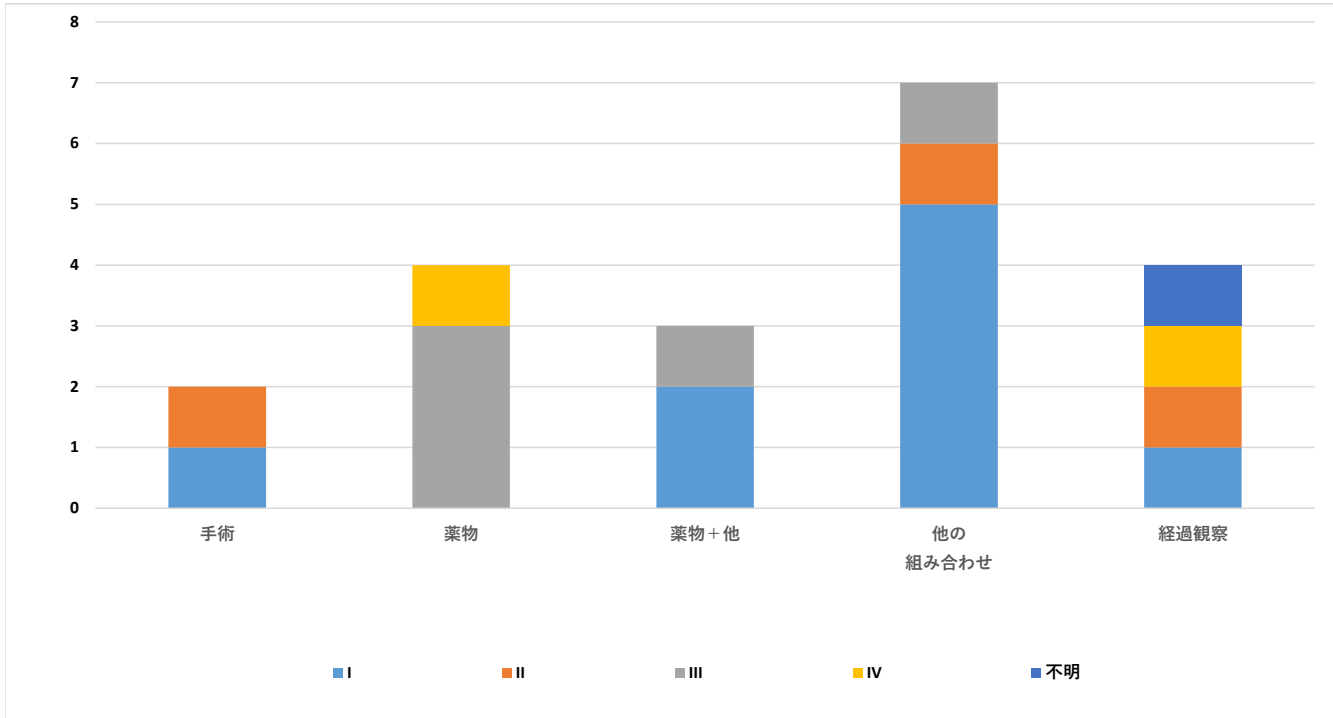
大腸がん

(症例数：189件)



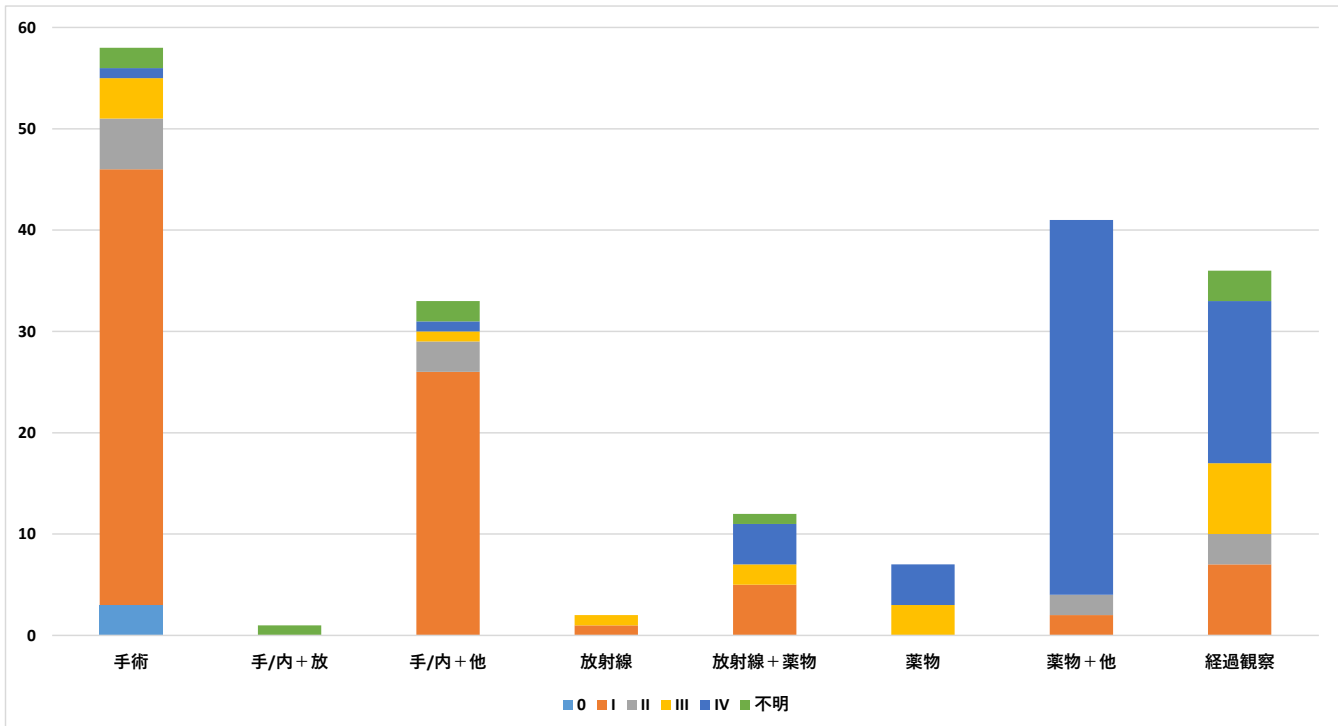
肝及び肝内胆管がん

(症例数：20件)



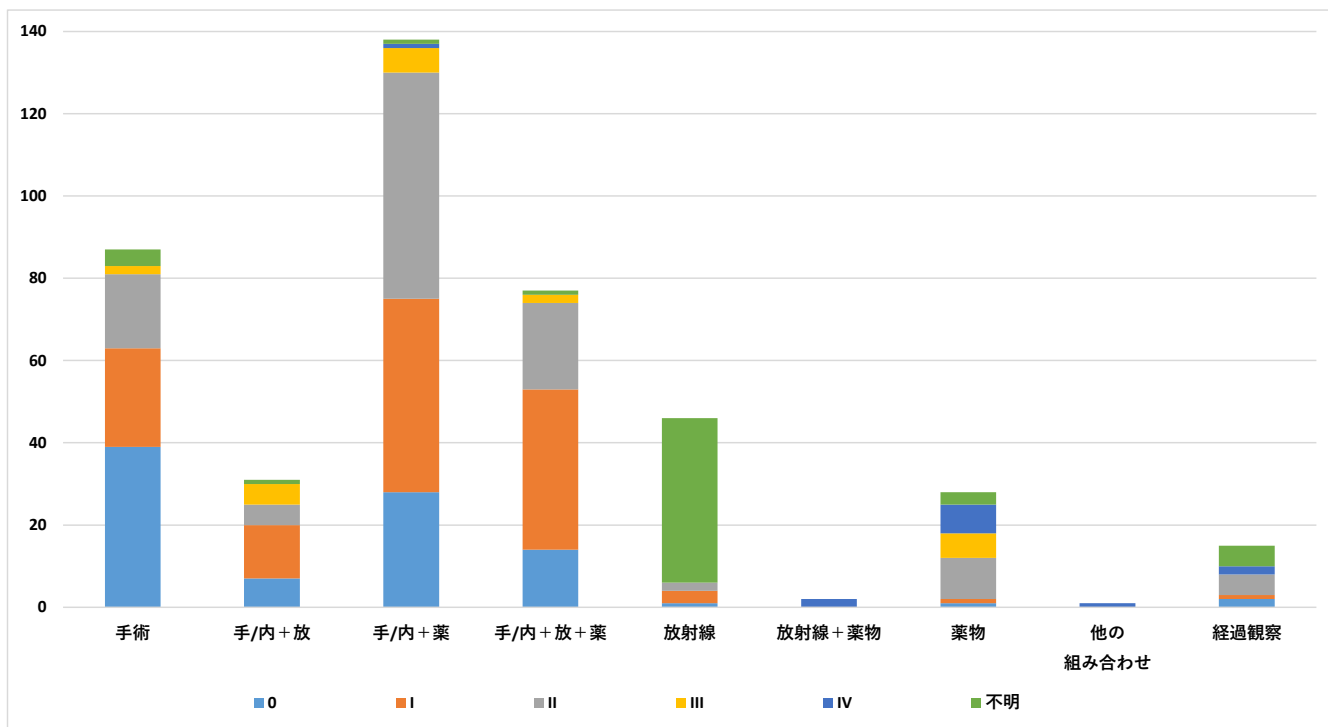
肺がん

(症例数：190件)



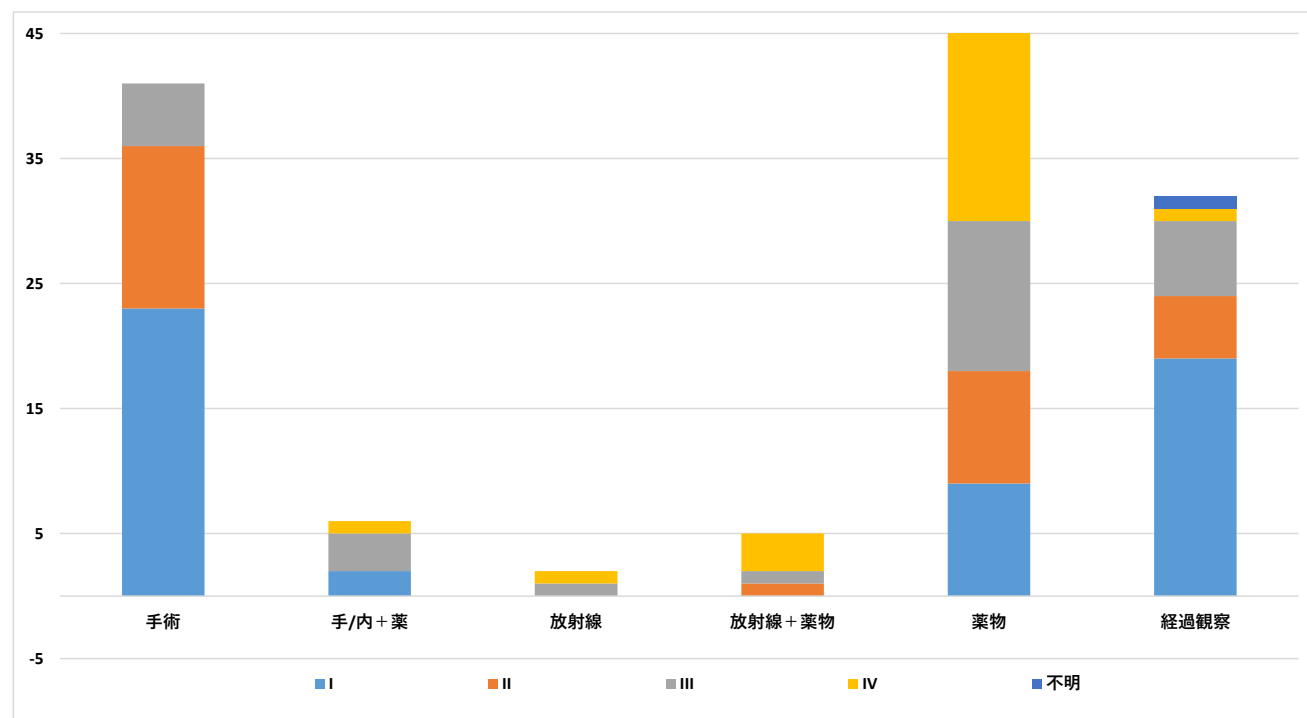
乳がん

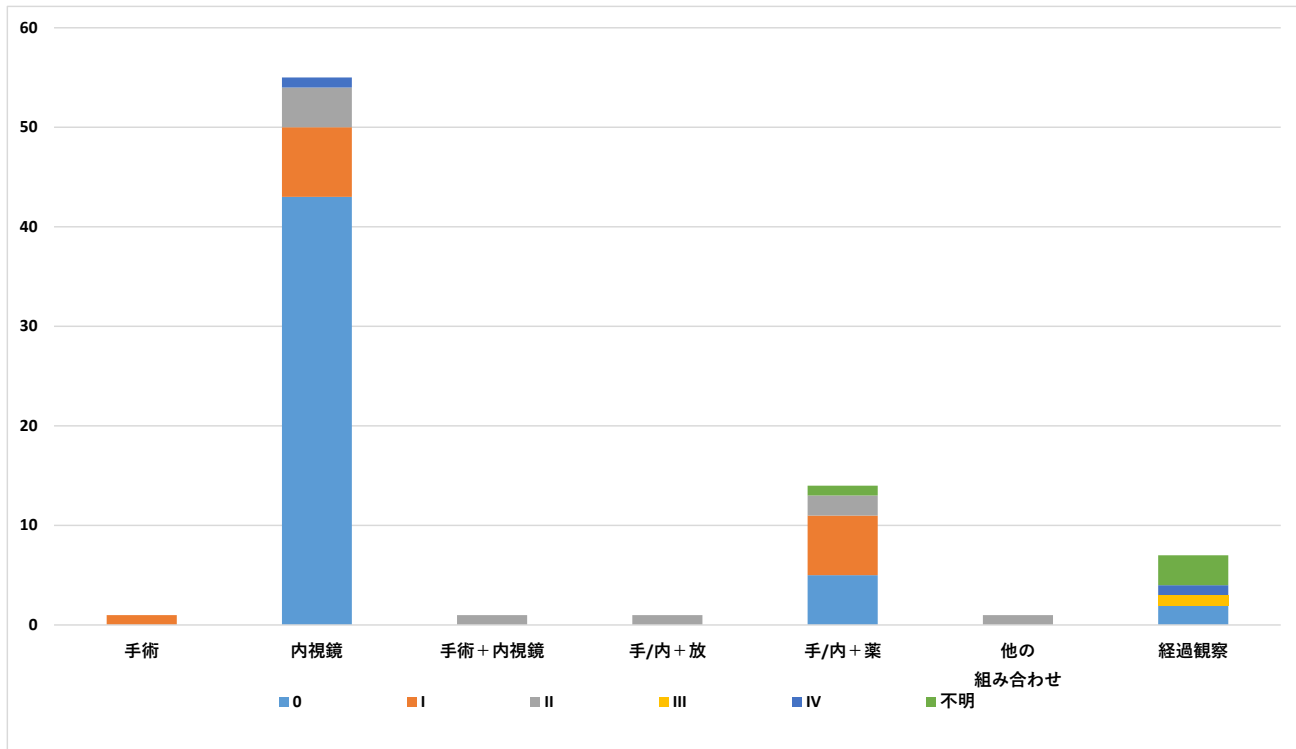
(症例数：425件)



前立腺がん

(症例数：133件)





* 国立がん研究センターの全国集計報告書に沿って集計をしています。

* 当院で診断もしくは治療した方の数です。

他施設で初回治療が開始され、初回治療継続に来られた方も含みます。

手術 外科的手術と鏡視下手術（胸腔鏡・腹腔鏡）のいずれか、もしくは両方

内視鏡 内視鏡を使用した手術

薬物療法 化学療法、BRM（免疫機能補助）療法、内分泌療法のいずれか実施

その他の療法 免疫療法、肝動脈塞栓術のような血管塞栓術、ラジオ波などの電子波を用いた腫瘍焼灼術などを実施

- ①手術のみ
- ②内視鏡のみ
- ③手術+内視鏡（手術と内視鏡）
- ④放射線のみ
- ⑤薬物療法のみ
- ⑥放射線+薬物
- ⑦薬物+その他
- ⑧手術/内視鏡+放射線（手術又は内視鏡と放射線）
- ⑨手術/内視鏡+薬物療法（手術又は内視鏡と薬物療法）
- ⑩手術/内視鏡+その他（手術又は内視鏡とその他の治療）
- ⑪手術/内視鏡+放射線+薬物療法（手術又は内視鏡と放射線と薬物療法）
- ⑫その他の組み合わせ
- ⑬経過観察